

チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON89034 系統、チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ 1507 系統、除草剤グリホサート耐性トウモロコシ NK603 系統並びにアリルオキシアルカノエート系除草剤耐性トウモロコシ 40278 系統からなる組合せの全ての掛け合わせ品種（既に食品健康影響評価の終了した品種\*を除く。）に係る食品健康影響評価について

## 1. 経緯

遺伝子組換えトウモロコシ「チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON89034 系統、チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ 1507 系統、除草剤グリホサート耐性トウモロコシ NK603 系統並びにアリルオキシアルカノエート系除草剤耐性トウモロコシ 40278 系統からなる組合せの全ての掛け合わせ品種（既に食品健康影響評価の終了した品種\*を除く。）」については平成 24 年 12 月 18 日付で遺伝子組換え食品の安全性審査の申請があったことから、食品安全基本法（平成 15 年法律第 48 号）第 24 条第 1 項の規定に基づき、食品安全委員会に食品健康影響評価を依頼するものである。

## 2. 評価依頼品種の概要

本品種は別紙の表の遺伝子組換えトウモロコシを伝統的な育種の手法を用いて掛け合わせたものである。

## 3. 利用目的及び利用方法

本品種の食品としての利用目的や利用方法は、従来のトウモロコシと相違はない。

### \* 既に食品健康影響評価の終了した品種

- ・チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON89034 系統、チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ 1507 系統並びに除草剤グリホサート耐性トウモロコシ NK603 系統を掛け合わせた品種
- ・チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON89034 系統並びにチョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ 1507 系統を掛け合わせた品種
- ・チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON89034 系統及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ NK603 系統を掛け合わせた品種
- ・チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ 1507 系統並びに除草剤グリホサート耐性トウモロコシ NK603 系統を掛け合わせた品種
- ・チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON89034 系統、チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ 1507 系統並びにアリルオキシアルカノエート系除草剤耐性トウモロコシ 40278 系統を掛け合わせた品種
- ・チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON89034 系統及びアリルオキシアルカノエート系除草剤耐性トウモロコシ 40278 系統を掛け合わせた品種
- ・チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ 1507 系統並びにアリルオキシアルカノエート系除草剤耐性トウモロコシ 40278 系統を掛け合わせた品種

| 項目                      | 概要   |   |  |   |
|-------------------------|--|---|--|---|
| 品種                      | チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ<br>MON89034 系統   | チョウ目害虫抵抗性及び除草剤<br>グルホシネート耐性トウモロコシ<br>1507 系統  | 除草剤グリホサート耐性トウモロコシ<br>NK603 系統  | アリルオキシアルカノエート系除草剤<br>耐性トウモロコシ 40278 系統                                      |
| 製品の概要                   | <i>cry1A.105</i> 遺伝子及び改変 <i>cry2Ab2</i> 遺伝子の導入によって <i>Cry1A.105</i> タンパク質及び改変 <i>Cry2Ab2</i> タンパク質が発現し、チョウ目害虫（ヨーロッパアワノメイガ等）抵抗性を示す。また、 <i>pat</i> 遺伝子の導入によって <i>PAT</i> タンパク質が発現し、除草剤グルホシネート耐性を示す。                                  | 改変 <i>cry1F</i> 遺伝子の導入によって改変 <i>Cry1F</i> タンパク質が発現し、チョウ目害虫（ヨーロッパアワノメイガ等）抵抗性を示す。また、 <i>pat</i> 遺伝子の導入によって <i>PAT</i> タンパク質が発現し、除草剤グルホシネート耐性を示す。      | 改変 <i>cp4 epsps</i> 遺伝子の導入によって改変 <i>CP4 EPSPS</i> タンパク質が発現し、除草剤グリホサートに耐性を示す。 | 改変 <i>aad-1</i> 遺伝子の導入によって改変 <i>AAD-1</i> タンパク質が発現し、アリルオキシアルカノエート系除草剤耐性を示す。 |
| 宿主                      | デント種のトウモロコシ ( <i>Zea mays L.</i> )   |   |  |   |
| 挿入遺伝子<br>(供与体)          | <i>cry1A.105</i> 遺伝子<br>( <i>Bacillus thuringiensis</i> subsp. <i>kurstaki</i> 及び <i>Bacillus thuringiensis</i> var. <i>aizawai</i> 由来)<br><br>改変 <i>cry2Ab2</i> 遺伝子<br>( <i>Bacillus thuringiensis</i> subsp. <i>kurstaki</i> 由来) | 改変 <i>cry1F</i> 遺伝子<br>( <i>Bacillus thuringiensis</i> var. <i>aizawai</i> 由来)<br><br><i>pat</i> 遺伝子<br>( <i>Streptomyces viridochromogenes</i> 由来) | 改変 <i>cp4 epsps</i> 遺伝子<br>( <i>Agrobacterium CP4</i> 株由来)                   | 改変 <i>aad-1</i> 遺伝子<br>( <i>Sphingobium herbicidovorans</i> MH 株)           |
| 選抜マーカー<br>(供与体)         | 使用していない  | 使用していない   | 使用していない  | 使用していない   |
| 新たに獲得された性質              | チョウ目害虫抵抗性  | チョウ目害虫抵抗性<br>除草剤グルホシネート耐性   | 除草剤グリホサート耐性  | アリルオキシアルカノエート系除草剤耐性   |
| 安全性審査を経た旨の公表<br>(官報告示日) | 2007年11月6日   | 2002年7月8日   | 2001年3月30日   | 2012年5月30日  |